

発言No. 11

受付No. 11

令和4年8月24日

9時30分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 7 番

氏名 村武 まゆみ

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1. 認知症支援施策の推進について

(1) 認知症について

- ① 令和3年度から5年度までの浜田市高齢者福祉計画の認知症支援施策の充実の一つ目として、認知症に対する理解の普及とある。認知症サポーター講座等を通じて、現在市民の中で認知症についてどの程度理解が進んでいるか伺う。
- ② 認知症サポーター養成講座を実施するキャラバンメイトの現状について伺う

(2) 若年性認知症について

- ① 18歳以上65歳未満で認知症が発症した場合「若年性認知症」と言われている。厚生労働省によると、18歳から64歳の発症者数は人口10万人当たりの約50人と推計されているが、浜田市において若年性認知症の人数をどのように把握しているか伺う。
- ② 若年性認知症の影響などについてどのように考えているか伺う。
- ③ 若年性認知症についての理解啓発についてどのように行っているのか伺う。

(3) 認知症になっても暮らしやすい地域づくりについて

- ① 認知症になっても暮らしやすい地域づくりに向けての取組みについて伺う。
- ② 認知症本人のピア活動の推進状況について伺う。

(4) 認知症ケアパスについて

- ① 浜田市で作成している認知症ケアパスをどのように運用しているか伺う。

2. 生活支援サービスの充実について

(1) 生活支援体制整備事業について

- ① 生活支援体制整備事業計画について伺う。
- ② 現在、浜田市社会福祉協議会に委託している生活支援体制整備事業の成果について伺う。
- ③ 各地域のまちづくり委員会などの組織との連携について伺う。

(2) 地域ケア会議について

- ① 地域ケア会議の目的と現状について伺う。